

統計月報

統計月報 平成31年4月
 公益財団法人 城北労働・福祉センター
 〒111-0021 東京都台東区日本堤2-2-11
 TEL 03(3874)8089 FAX 03(3871)2460
<http://homepage33.la.coocan.jp/>

～職業紹介事業の実績(3月)～

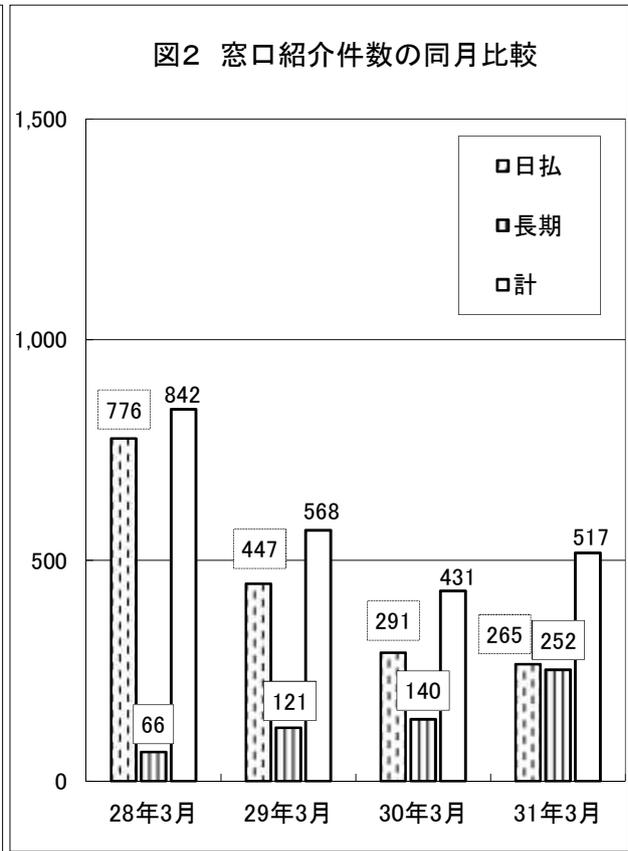
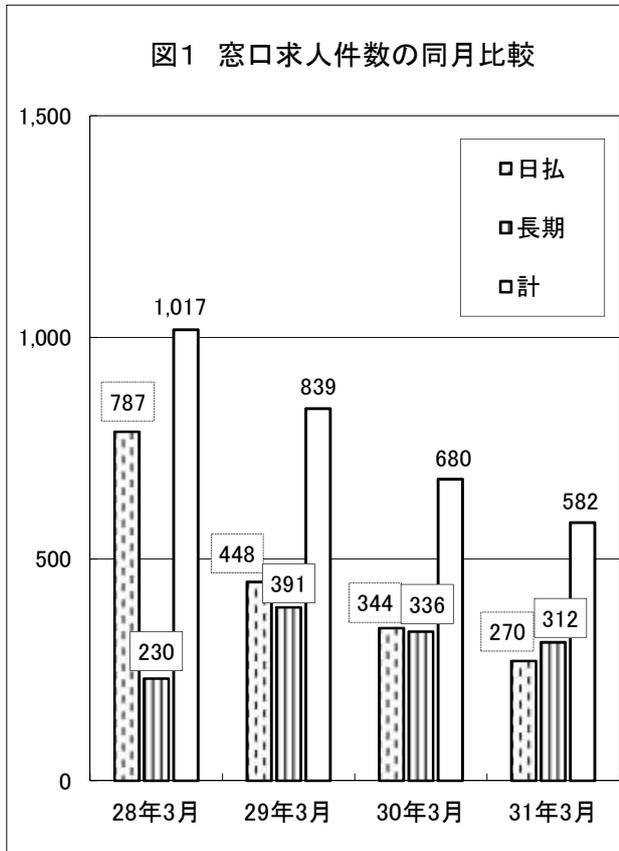
(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数

平成31年3月の職業紹介事業におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は582件(前年同月680件)、98件の減少(△14.4%)であった。

窓口紹介件数は517件(前年同月431件)、86件の増加(20.0%)であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比26件の減少(△8.9%)、長期は112件の増加(80.0%)であった。



窓口求人	28年3月	29年3月	30年3月	31年3月	前年比	増減率(%)
日払	787	448	344	270	△74	△21.5
長期	230	391	336	312	△24	△7.1
計	1,017	839	680	582	△98	△14.4

窓口紹介	28年3月	29年3月	30年3月	31年3月	前年比	増減率(%)
日払	776	447	291	265	△26	△8.9
長期	66	121	140	252	112	80.0
計	842	568	431	517	86	20.0

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)である

(2) 紹介区分別

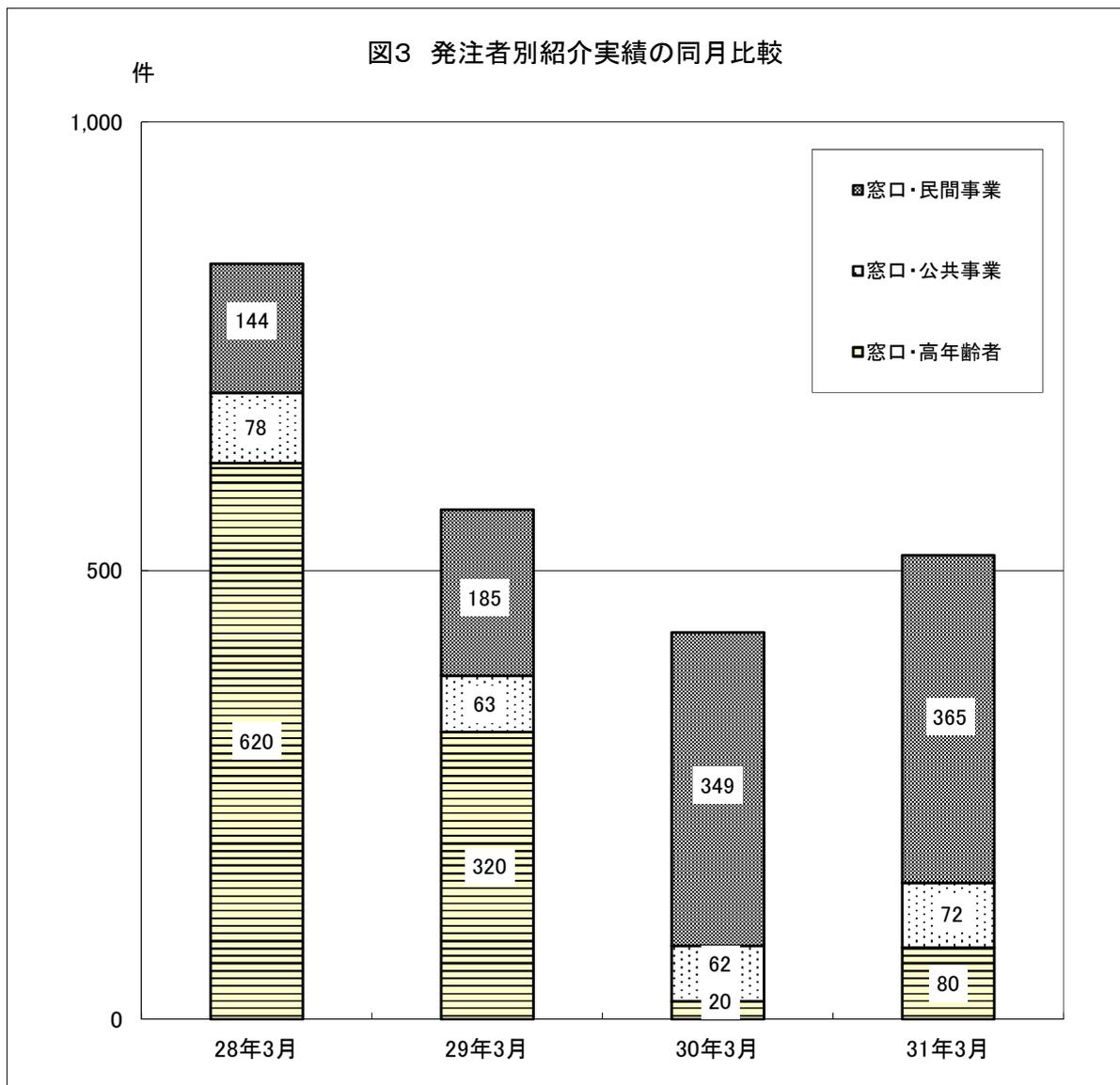
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分別（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ① 民間事業
- ② 公共事業（特別就労事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③ 東京都の「高齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ① 「民間事業」は16件の増加（前年同月4.6%（日払が93件の減少、長期は109件の増加））
- ② 「公共事業」は10件の増加（前年同月16.1%）
- ③ 「高齢者特別就労」は60件の増加（前年同月300.0%）

窓口計では、86件の増加（前年同月20.0%）となった。



	28年3月	29年3月	30年3月	31年3月	前年比	増減率(%)
窓ロ・民間事業	144	185	349	365	16	4.6
窓ロ・公共事業	78	63	62	72	10	16.1
窓ロ・高齢者	620	320	20	80	60	300.0
窓口計	842	568	431	517	86	20.0

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。平成31年3月の紹介実員数(=窓口計)は図4のとおり277人であった。(前年同月297人)

民間事業では、日払いの紹介実員数は143人(前年同月236人)と長期は11人(前年5人)であった。また、窓口紹介実績の一日平均は、7.7人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		30年3月	31年3月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓口	民間事業	241	154	△87	△36.1
	公共事業	36	43	7	19.4
	高年齢者特別就労	20	80	60	300.0
紹介実員数(窓口計)		297	277	△20	△6.7

～生活相談・応急援護事業の実績(3月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

平成31年3月の相談受付件数(=相談数(計))は図5のとおり285件で、30年3月に比べ137件の減少(△5.8件/1日平均)となり、111か月連続のマイナスとなった。

新規来所件数は6件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

	月総数				一日平均		
	30年3月	31年3月	増減数	増減率(%)	30年3月	31年3月	増減数
受付	403	271	△132	△32.8	19.2	13.6	△5.6
新規	5	6	1	20.0	0.2	0.3	0.1
医療相談	11	3	△8	△72.7	0.5	0.2	△0.3
福祉法(生保等)	4	0	△4	△100.0	0.2	0.0	△0.2
労働相談	21	10	△11	△52.4	1.0	0.5	△0.5
応急援護	261	166	△95	△36.4	12.4	8.3	△4.1
その他相談	125	106	△19	△15.2	6.0	5.3	△0.7
相談数(計)	422	285	△137	△32.5	20.1	14.3	△5.8

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

(2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比40件の減少(△46.0%)、給食相談は45件の減少(△34.6%)、物品相談は11件の減少(△28.2%)、交通費相談は1件の増加(20.0%)となった。

なお、3月の開所日数は、本年度は20日間、29年度は21日間、28年度、27年度は22日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

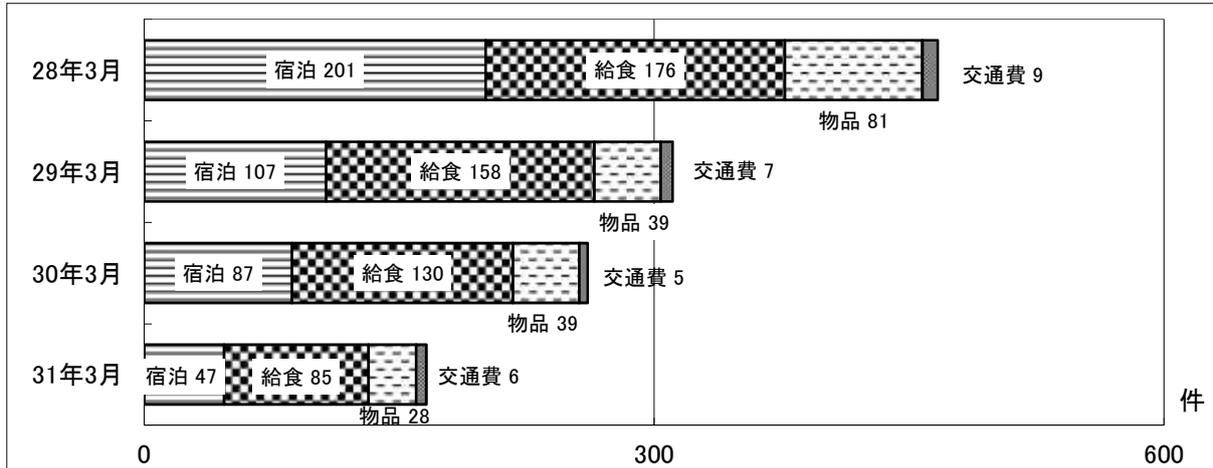


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

